

## 企画展示「挿絵の世界」開催のご案内

挿絵は、小説や物語を支え、彩る存在として人々に親しまれ、新聞や雑誌といった新しいメディアの普及にも貢献してきました。今回の展示では、明治の新聞から平成のライトノベルまで、約90点を展示します。ぜひ、挿絵の世界をお楽しみください。

### ●東京本館（東京都千代田区永田町1-10-1）

会期：平成29年10月10日（火）～11月11日（土）

※一部の資料の展示替え、展示箇所替えを行います。

※日曜日、10月18日（水・資料整理休館日）、11月3日（金・祝）は休館。

開催時間：午前10時～午後7時（土曜日は午後6時まで）

会場：国立国会図書館 東京本館 新館1階展示室

### ●関西館（京都府相楽郡精華町精華台8-1-3）

会期：平成29年11月17日（金）～12月9日（土）

※東京会場のみ展示する資料（3点）があります。

※11月19日（日）を除く日曜日・11月23日（木・祝）は休館。

開催時間：午前10時～午後6時（11月19日（日）は午後4時まで）

会場：国立国会図書館 関西館 地下1階大会議室

いずれも入場無料・入館手続き不要です。

国立国会図書館ホームページトップ > イベント・展示会情報 > 企画展示「挿絵の世界」  
<http://www.ndl.go.jp/jp/event/exhibitions/exhibition2017.html>

### ■ お問い合わせ先

利用者サービス部 サービス企画課 展示企画係 03-3581-2331（代表）

### ■ 報道機関の方のお問い合わせ先

総務部総務課 広報係 03-3506-5103（直通）

展示の概要

第1部 挿絵の確立—絵入新聞の流行から挿絵の地位確立まで

主なトピック「水野年方の新聞小説挿絵」、「『金色夜叉』と挿絵」、「ピアズリーの衝撃」ほか

第2部 挿絵の展開—雑誌の普及と挿絵画家の活躍

主なトピック「少年少女向け雑誌の挿絵」、「小村雪岱」、「作家と挿絵画家の様々な関係」ほか

第3部 挿絵の多様化—表現と挿絵の担い手の多様化

主なトピック「SF アートの勃興」、「イラストレーターの定着」、「ライトノベルの登場」ほか

展示資料のご紹介

\*1~4の画像データは当展示会の広報の目的で利用する場合は、ご提供することができます。

1



2



3



4



1「続々金色夜叉 續篇」(『読売新聞』日就社 明治35年5月11日) 画/梶田半古

2『人魚の嘆き・魔術師』春陽堂 大正8年 画/水島爾保布

3「學生小説かなし舞姫」(『少女画報』東京社 大正15年4月) 画/高島華宵

4『おせん 絵入草紙』新小説社 昭和9年 画/小村雪岱